

世界が意義深く迎えている太陽節

ペルー金正淑女史の革命活動研究協会会長
テレサ・オティニアーノ・カスティルヨ

朝鮮民主主義人民共和国では金日成主席の誕生日を太陽節として意義深く記念しています。

太陽節は、朝鮮民主主義人民共和国の最もめでたい国家的祝日の中の一つです。

朝鮮人民は、1912年4月15日に誕生した金日成主席を「民族の太陽」と呼んでいます。

朝鮮では毎年、4月15日が来れば大きな政治的・文化的行事を催して朝鮮民主主義人民共和国の創建者である金日成主席に最大の敬意を表しています。

また、世界の自主的かつ進歩的な国と人民も金日成主席を敬慕して太陽節を記念しています。

4月15日は、世界の進歩的人民が社会主義朝鮮を勝利へと導いている金正恩総書記に祝賀の挨拶をあげる日でもあります。